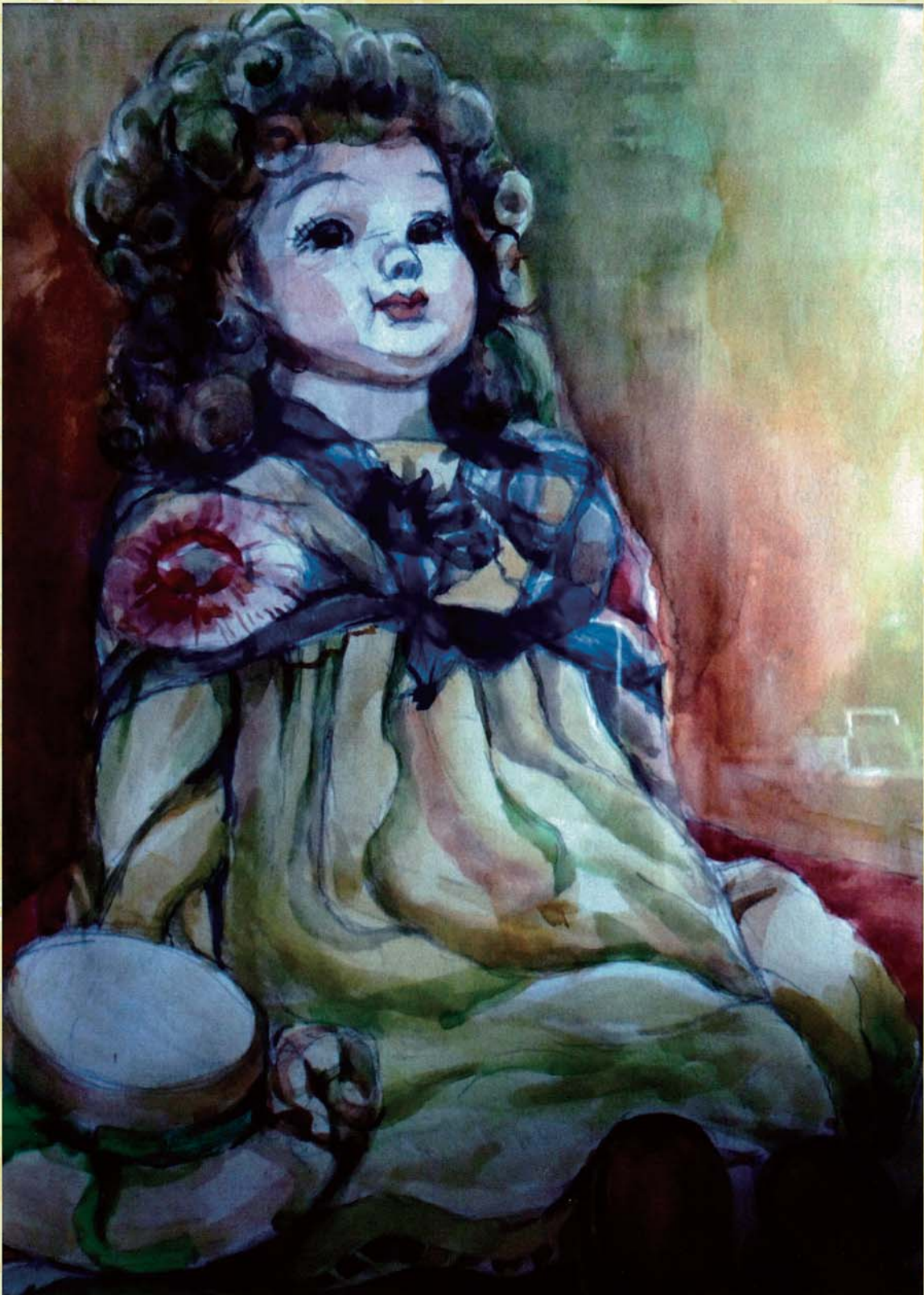


The Alumnae News of ノートルダム清心
同窓会会報

ND Seishin School 49

特集 なでしこの記憶



ごあいさつ

副会長 小笠原恵美子

同窓生の皆様、ごきげんいかがでしょうか。

昨年五月の「新講堂建設支援のお願い」には早速たくさんのご賛同をいただき、八月末には目標額の二千万円を達成いたしました。会員総数一万余名の底力と熱い母校愛に委員長はじめ委員一同心より感謝とお礼を申しあげます。なお、募金の期間は二〇一六(平成二八年)年三月末迄となっております。施設設備の充実のためさらにお手伝いが出来ればと思います。振込み用紙を同封しておりますので、重ねてご協力をいただければ幸いです。

学校の近況

学校長 今崎成志



卒業生の皆様いかがお過ごしでしょうか。講堂等建設計画では、本当に多くの卒業生の皆様に多大なご支援をいただきました。教職員一同心より感謝いた

だければ幸いです。

さて、同窓会は新会員として六十期卒業生百七十八名を迎えました。若さ溢れる新会員の未来に祝福あれと祈っております。

また、新緑に囲まれた清心の丘では六十六期の可愛らしい新入生を迎えて、ただ今学園祭の準備に取り組んでおられます。

私たち同窓会も各期の担当役員さん達を中心にバザーの準備を進めております。工事のため中庭での植木・うどん・ラーメンの販売が難しいのではと心配いたしましたが、例年通り行えることになりました。売り上げ金は同窓会活動や会報の事業費、後輩の卒業お祝い、奨学金援助などの貴重な財源となっております。五月

の二十三日(土)・二十四日(日)には、皆様お誘い合わせのうえ多数お越しください。

昨年は広島島の地を大きな災害が襲い多くの犠牲者がました。同窓生の中にも被害に遭われた方が何人もいらっしゃいました。心よりお見舞い申しあげます。同窓会としまして微力ながら中国新聞を通じ金一封をお見舞金として寄付いたしました。

本年、同窓会は「還暦」を迎えます。総会担当の皆さんが趣向をこらして企画してください。関東・関西支部会ともどもお近くの会へのご参加をお待ちしております。

多感な時期を共有した友は何物にも換えがたい人生の宝物、と

しています。地元の皆様にもご理解いただき、一日も早く着工できればと思っております。

二月十一日、広島市のアステールプラザにおいて第六十五回音楽会・美術・書道展を行いました。

生徒たちが一生懸命練習してきた成果を、すばらしい環境の中で発表でき、保護者の皆様、一般の方々にも学校を紹介できるいい機会となりました。同窓会の皆様もそれぞれの部門に参加してください。音楽会・美術書道展を清心ファミリーとして作り上げていきます。同じ学舎で学んだ者たち、世代を超えて一つの行事に関

実感する今日此の頃の私です。同窓会が、各分野で人生経験を積まれた諸先輩と活躍中の後輩との情報交換や交流の場になりますよう、そしていま、とこれからをよりよく生きていくための活力を得る場となりますよう願っています。



は、コミュニケーションを豊かにしていくことは困難です。少子高齢化社会、核家族化がますます進展してゆく社会の中で、世代間の連携は一層希薄化してゆくのではないのでしょうか。世代を超えて繋がりあう、協力し合う社会が今後は絶対に必要になります。簡易さ、効率性だけを追求するのではなく、かけがえのない命を与えられている一人一人が、生きてゆく上で、本当の「幸福」とは何かを見つけていける生き方を求めていかなければならないところに来ているように考えています。

表紙のことば

山口祥子(二十三期)

ある日、そこにその人形がいました。巻き毛で、薄茶色の目のあどけない顔の人形でした。

どこの人形なんだろう。作者は誰なんだろう。イメージが広がります。

絵を描いていると、非日常的でリッチな気分になります。なでしこ会の皆さんと、作品を通じてそれぞれの世界を体験できることは、とてもうれしく思います。



個人情報の取り扱いについて

登録されている個人情報は、同窓会からの案内・会報発送や名簿作成に利用しますが、本人の同意がある時及び会長が必要と認めた時以外は開示しません。

ただし、各期委員からの同期会開催を目的とした住所シール、名簿の発行要請は従来通り受け付けます。

第五十九回 同窓会総会

日時 二〇一四年八月三日(日)
場所 ANAクラウンプラザホテル広島
幹事 三十七期 四十七期



昨年八月三日(日)、第五十九回同窓会総会が開催されました。

第一部は「マザージュリーの歌」から始まり、岩崎会長から「今日は同窓会総会を盛大に開催できますことを心より感謝いたします。同窓生も一万人を超えることとなりました。先生方、同窓生の皆様の努力のおかげでここまでできたことは素晴らしいことと思います。また、本年の新講堂建設に対しまして、同窓生の方々から沢山の寄付をいただきありがとうございます。今日は清心の卒業生としての絆を深める一日にしてください」と挨拶がありました。

続いて今崎校長先生より「同窓生の皆様には、日頃より在校生へあたたかい支援をしていただき感謝しております。また近年、講堂が手狭となり、新講堂建設に着手することとなりました。同窓生の皆様のご協力をぜひお願いいたします。そして、学校、卒業生の皆様、同窓会が協力していくことが今後の本校の発展に不可欠です。皆様に助けていただきながら頑張りますのでどうぞよろしくお願いいたします。」とご挨拶がありました。

引き続き永年勤続の先生方の表彰が行われ、先生方を代表され勤続三十年の秋本先生からご挨拶がありました。その後新執行部の紹介が行われ、第一部を閉会しました。

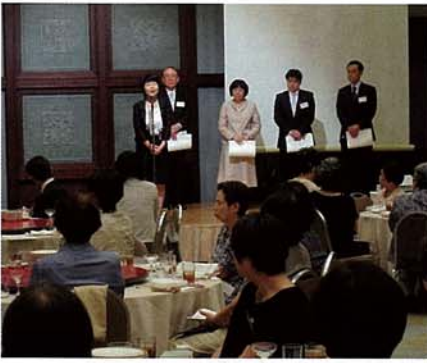
第二部は同窓会コーラスの合唱と門野先生による独唱がありました。東日本大震災の復興を願って選曲された「花は咲く」ほか全三曲を、美しく素敵な歌声に思いをのせて披露してくださいました。

第三部は門野先生の乾杯のご発声により、昼食、歓談がはじまりました。歓談の間に、広島テレビで放映された「ぐるぐるスクール」の上映と、勤続三十年の橋先生

生、二十年の高橋先生、十年の稲田先生、久保先生からのご挨拶があり、出席いただいた西山先生から学校のホームページについてのお知らせがありました。在校生の実像を垣間見たり、清心生のエピソードや教員生活の思い出など沢山のお話をお聞かせいただきました。その後、本多関東支部長、居藤関西支部長より、各支部の報告と活動についてのお話がありました。

このように第五十九回同窓会総会は盛会の中、最後に出席者全員で校歌を斉唱し、閉会となりました。

最後になりましたが、幹事の皆様、大変お世話になりました。ありがとうございました。



同窓会総会のご案内

平成二十七年同窓会総会を次のとおり開催します。

日時 平成二十七年 八月二日(日)

午前十二時から午後二時

場所 リーガロイヤルホテル広島

広島市中区基町6-78

TEL 082(502)1121

詳細は最後のページをご覧ください。

学園関係物故者 慰霊祭ミサのお知らせ

毎年十月三十一日(三十一日)が日曜の場合は三十日、体育館にて学園関係物故者慰霊祭ミサが行われます。

同窓会本部にご連絡いただいている同窓生の物故者の慰霊も一緒にさせていただきます。

クリスマスミサのお知らせ

毎年十二月二十四日十六時より、学校の講堂でクリスマスミサを行っています。ミサ後は食堂で茶話会も開かれます。

二〇一四年は、イエスス会長東修道院の塩谷神父様によるミサが行われました。

どなたでもご参加いただけますので、ぜひお越しください。

ご一緒に主の御降誕をお祝いいたしましょう。

永年勤続表彰おめでとうございます



秋本 景子先生
30年(英語)



橘 泰範先生
30年(英語)



中路 隆行先生
30年(数学)



長戸 暢子先生
30年(体育)



高橋久美子先生
20年(事務)

同窓生の皆さま、お元気で過ごしてですか。いつも同窓会の皆さまには、母校のために各方面から暖かいご支援、ご協力をいただいておりますこと、心よりお礼申し上げます。またこの度は、私の永年勤続三十年を表彰していただき、過分なるお心遣いを頂戴いたしました。

三十年という年月を何とか勤めることができましたのも、同窓会の皆さまを始めとするノートルダムファミリーの皆さまのお支えがあったからこそです。愛する母校に教師として戻り、後輩である生徒たちに囲まれて忙しいながらも毎日充実して過ごすことができる私は、本当に幸せ者です。そして今回こうしてご褒美までいただきました、大変有難いと同時に、身の引き締まる思いであります。今後も感謝を忘れず、新たな気持ちで、微力ではありますが、ノートルダム清心中・高等学校に貢献できますよう、一歩ずつ進んでいきたいと思っております。本当にありがとうございます。同窓会の皆さまお一人おひとりのご健康とご多幸をお祈りします。

この度は、永年勤続を表彰してくださりありがとうございます。三十年前、先輩の先生方から、厳しくも温かい創立期のシスター方のお話を伺い、何か別世界に来たように感じたことや、学園祭、林間学校、体育祭をはじめ行事の度に生徒達と準備を進め、うまくいった時に一緒に喜んだことなど懐かしく思い出します。先輩の先生方には、若いのだからもっと思い切つてやれと励ましていただいたり、教科ではSt.メリーはじめ先輩方にいろいろ教わりました。本当に感謝しています。また、音楽会・美術書道展はもろろん行事の度に、生徒達の様々な才能に感動し、意欲的に勉強やクラブ・委員会活動に取り組み姿を素晴らしいと感じることもよくありました。役に立てたのだろうかと思うと力不足を反省することばかりですが、それでもここまで勤めることができたのは皆様のおかげと感謝しております。清心で教えることができている時間も限られてきました。残りの時間少しでも恩返しができるばと考えています。本当にありがとうございます。

この度、同窓会より、永年勤続三十年表彰を賜り、誠に感謝申し上げます。三十一期生より四クラス編成となり、教職員も多く採用される時期に、縁あって本校に勤めさせていただくことになりました。

西原武先生、平賀光登先生、山崎絃一先生というベテランの先生にご指導を受け、新米数学教師として努力した日々が懐かしく思えます。三十期代、四十期代、五十期代の生徒と過ごし、今年度、六十期生が卒業することを思うと、本当に月日がたつのが早く感じられます。

在校生のために、いろいろな場面で多くの卒業生の方々に協力していただきました。出張時にたまたま県外で出会うことで同窓生の御活躍を拝見すると嬉しくなります。

これからは少子化の時代を迎えることになりましたが、ノートルダム清心の素晴らしい伝統を大切にし、さらに学園の発展に微力ながらも努力させていただきます。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

この度は勤続三十年の表彰をいただき、ありがとうございます。心よりお礼申し上げます。こうして長く勤めさせていただいていきますのも、同窓生の皆様をはじめ、多くの学園関係者の方々のお支えがあればこそと改めて深く感謝申し上げます。

この三十年で体育館が新しくなり、体操服も変わりました。ブルマが短パンに、そしてハーパンツに。ジャージは裾が絞られているタイプからストレートに。白い体操シャツはUV対策の素材でハイネックのジップアップ型になりました。でも、変わらないのは、フィールドゲームでバレーボールに熱中したり、苦しさに負けないで持久走に挑戦したり、体育祭で素晴らしい団結力を発揮する、いつも一生懸命な清心生の姿です。

これからは生徒と共に汗を流し、運動することの楽しさや喜びを伝えていけるよう頑張ります。また、諸先輩方に教えていただいたことを大切にして、才能豊かな後輩たちが、社会に寄与する素敵な女性として成長していく一助になれば幸いです。力を尽くしたいと思います。同窓生の皆様ますますのご活躍をお祈りしております。

この度は、勤続二十年の表彰をしていただきありがとうございます。学校事務の仕事は何もわからずに就いた私は「学校とは」「仕事とは」「そして「生きるとは」を生徒時代にお世話になった先生方に再び教え導いていただき、今日まで勤めることができました。社会が変化し、生徒も変わっていきます。学校も変わります。でも、変わらず大切にしていかなければならぬものを心に留め、今課せられている仕事にこれまでの感謝を忘れず励んでまいります。

この度の永年勤続十年の表彰を賜り、誠に有難く、心より感謝いたしております。縁あって清心で勤務することとなり、日々の業務に追われる中で、十年という歳月が過ぎていたことに、今更ながら驚いています。教員として「教える」よりも「教わる」ことの方が多く毎日ですが、この経験を次の十年、二十年に活かせるよう、今後も努力してまいりたいと思っております。末筆ながら、同窓会の一層の御発展を祈念し、御礼の言葉と代えさせていただきます。



稲田 博之先生
10年(社会)



久保真太郎先生
10年(英語)

八月の同窓会総会では、永年勤続を表彰していただき、誠にありがとうございます。十年を振り返ると、悔しい思い出、感動して涙しそうになったことなど様々なエピソードが思い出されます。これまでご縁のあった生徒や先生、保護者の方との関わりの中で、自分が成長させていただいたと感じ

ています。これからは中堅の教員として、これまでのご恩返しをする気持ちで、子どもたちの成長を第一に考え行動できる教員でありたいと思います。

前号五ページの西尾先生の最後の文章に未掲載の部分がありました。正しくは「同窓生の皆様のご健康とご活躍を心よりお祈りいたします。」です。お詫びして訂正いたします。

お元気ですか

飯山浩二先生



同窓生の皆さん、こんにちは。お元気にご活躍のことでしょうね。私は、三年前に退職し、その後週二日、高三の生物演習を担当させていただいています。高校生のはじける若さに元気をもらいながら、受験生の気持ちで日々を過ごしています。

日ごろは、所狭しと植えた庭の果樹や花卉の世話を楽しんでいま

関東支部だより

三十四期 岩村美穂子(井原)

平成二十六年六月二十九日。皇居近くの伝統ある洋館「学生会館」にて、関東支部同窓会が開催されました。今年度は今崎成志校長先生、三宅智香子先生(二十四期)、岩崎恵子同窓会会長をお迎えし、一期から五十六期まで百三十余名の同窓生が集まりました。

関西支部だより

三十二期 山田郁子

平成二十六年十一月二日、京都のリーガロイヤルホテル京都で、門野光伸先生、中路隆行先生、岩崎恵子同窓会長を来賓にお迎えして、平成二十六年度関西支部同窓会が開催されました。最初に十四期の居藤関西支部長のご挨拶、その後門野先生、中路先生に学生時代の懐かしいお話、近年の新しい学校情報のお話などをいただきました。岩崎会長の乾杯のご発声後、それぞれのテーブルで食事と歓談を楽しみ、一人一人全員のスピー

りとたくさん笑顔の花が咲いていました。今崎校長からは、新講堂建設の件も併せて学校の近況をお話しいただき、質問タイムでは、変わらず気さくな面を見せてくださいました。今年中一を担任されている三宅先生は、生徒が可愛くて...というお話をされ、深い愛情を持って生徒と接していらっしゃる様子が見えました。後半、一昨年広島で放送されたテレビ番組のスクリーン上映がありました。現役清心生の、昔と変わらない一面に頷いたり、以前にはなかった姿に驚きや感心の声があがったり。イマドキの清心の日常に、一同目がチカチカしました。学生時代の素晴らしい思い出、面白い思い出、面白くない思い出、面白くない思い出(音楽部に在籍されていた方が大変多かったです)の思い出、ご家族やお仕事の話など、どれもこれも、お聞きしていて、幸せな笑顔になってしまってお話でした。連休中日ということもあり、参加人数は総勢二十三名と少々少なかつたのですが、その分、みなさまとより充実した時間を過ごすことができました。会が終わった後も話がつきず、名残惜しかったです。担当幹事は三十二期でしたが、全員、これまで同窓会に参加させていただいたことがなく、いろいろ不手際もあった



〈関西支部連絡先〉 関西支部長 14期 居藤信枝(大越)
TEL: 0798-67-0063

※次回の関西支部会は 2015年10月18日(土)の予定です。



〈関東支部連絡先〉 関東支部長 20期 本多公子(山下)
TEL: 0422-41-5955

関東支部ブログ <http://ndkanto.blog60.fc2.com>
※次回の関東支部会は 2015年6月28日(土)の予定です。

なでしこの記憶

1950 開校 1955 同窓会発足

クラブ (4K)

卓球部を自分たちで立ちあげ。選手二人に先生一人で遠征。

岩国基地司令官挨拶 (5K)

岩国基地の司令官が替わると校庭に集められ挨拶があった。アメリカの経営の中にあつたのだと、色々お世話になった人々があつたことを感謝している。

ピンクチケット (13K)

校則やルールを破ると

グラスに与えられた持ち点が減点。

昼の放送でランキング発表!

校則テスト (12K)

生徒手帳を暗記!

さらにテスト結果を貼り出し!!

許可映画 (1K~10K代)

鑑賞可否が決まっている。

101匹わんちゃん、ゴジラ対モスラはOK。

もちろん保護者同伴、制服着用。



昭和 1989 平成

試着ファッションショー(38K)
制服を変えるとき、
何案もあり、サンプルを皆で着て、
試着ファッションショーをした。

同窓会総会および同窓会委員総会において、120名の方からご回答いただきました。アンケートへのご協力まことにありがとうございました。

同窓生にとって思い出深いのは、やはり“校則”のようです。校則にまつわるエピソードを中心に、卒業生の思い出を探ります。ところで、みなさん、覚えていますか? 生徒手帳に記載された「生徒心得」と生徒自身(風紀委員)が考えた「内規」があつたことを。そして「生徒心得」はいまも昔もほとんど変わっていないですよ。

先輩も同期も後輩も・・・

- 立ち寄り許可証・・・生徒心得の一つであり、今も残っている
- 卒業まで校則を守り、卒業式の日にお茶店を3軒ハシゴ(4K)
- ひろでんに寄るのも許可が必要(18K)
- 文房具屋もNG(51K)
- ファストフードに立ち寄ってバツ掃除(57K)

服装・髪型・・・内規の一つ、少しずつ形を変えつつ大きくは変わらず

- スカート丈：ひざ下5cm(9,10,12K), 膝隠し丈チェック(47K)
- 髪型：前髪を下ろさない(1K), おかっぱNG(5K), 耳下3cm(14,18K), ポニーテールは大人の髪型なのでNG(40K)
- 靴下三つ折り(30K代以降)：今でも健在! 右図参照
- 何においても「黒・紺・茶」



礼儀

- 前のドアは使わない
- くしゃみやみをしたら「失礼しました」
- 階段で目上の方にあつたら踊り場に立ち止まって挨拶
- 廊下は走らない(ただし、先生の走る姿の目撃多数)

その他

- 先輩を「お姉さん」と呼ぶ
- 宗教行事(クリスマスブロー、聖母行列、など)



携帯電話禁止 (54K以降)

思い出の場所

- 1位: 屋上
友人たちと昼食後おしゃべり
受験の息抜きに利用しました(38K)
- 2位: お御堂
心の落ち着く場所でした(12,20K)
- 3位: 通学の坂道、通称“大根坂”
足の太くなった原因(1K)
当時は難なく登れていたのに、
今では最後まで登り切るのが大変!(37K)



“大根坂”



高校校舎からの眺め

思い出の行事

- 1位: 体育祭(仮装行列)
- 2位: 学園祭・バザー
- 3位: フィールドゲーム

思い出の先生

- 1位: シスター・メリー<英語>(1951-57,65-2001 在籍)
- 2位: 今崎先生<体育>(1971- 在籍)
- 3位: 伊藤賢清先生<体育>(1955-1970 在籍)
山崎紘一先生<数学>(1968-2004 在籍)



イブスイッチの修道院にて、シスター・メリーと英会話メンバー

三日目いよいよ名残惜しんでのお別れ。「シー・ユー・アゲイン」と願い、沢山の素晴らしい思い出と共に修道院を後にしました。九十三歳になられたシスターは、美しく静かな環境で信仰の日々を過ごされ、いつも揺るぎない毅然としたそのお姿にいつそう尊敬の念を強くしました。私達シニアグループの個人旅行を、清心同窓生の絆の強さを発揮して無事に終え、思い出深い貴重な経験をすることができました。

十一時に修道院の立派な教会で御ミサを受け、昼食後はシスターのご配慮で、イブスイッチの美しい海岸を車で巡りました。皆、雄大な大西洋の絶景に感動しました。途中ソフトクリームをご馳走になり、私達は子供のよう喜び、楽しく夢のような一日でした。

修道院にはシスター・マルグリット・フランセスもいらつしやるとのこと、再会が楽しみでした。でもわずかに十一日前に天に召されたこと聞き、翌朝早速シスターの案内でシスター・マルグリット・フランセスの眠られる小高い丘に向かいました。まだ盛り土も新しいお墓に胸も詰まる思いでしたが、ご冥福を祈り、感謝の気持ちをお伝えしました。

食事はバイキング形式で、数々の美味しい料理と共にシスターを囲んでの食事はいつも話が弾んで楽しい一時でした。シスターは学校の様子や私達の事等を熱心におたずねになり、懐かしそうな御様子でした。私の英語の表現にやり直しを受けた時は「古希を迎えても、いつまでも生徒」と嬉しくなりました。

修道院にはシスターが総勢七十人余りいらつしやり、皆様はいつもニコニコと声をかけてくださいました。二泊お世話になった各部屋や談話室、食堂等とても清潔で明るく、バステルカラーの家具や花柄のカーテンに堅苦しい修道院の私のイメージは吹っ飛びました。

食事はバイキング形式で、数々の美味しい料理と共にシスターを囲んでの食事はいつも話が弾んで楽しい一時でした。シスターは学校の様子や私達の事等を熱心におたずねになり、懐かしそうな御様子でした。私の英語の表現にやり直しを受けた時は「古希を迎えても、いつまでも生徒」と嬉しくなりました。

修道院にはシスターが総勢七十人余りいらつしやり、皆様はいつもニコニコと声をかけてくださいました。二泊お世話になった各部屋や談話室、食堂等とても清潔で明るく、バステルカラーの家具や花柄のカーテンに堅苦しい修道院の私のイメージは吹っ飛びました。



シスター・マルグリット・フランセスの眠る丘で、シスター・メリーの手による一枚

シスター・メリーを訪ねて
七期 高島 乃理代

2014年 学園祭バザー

2014年5月24日(土)・25日(日)、
「若葉」をテーマに学園祭が行われ、
同窓会バザーも盛大に行うことができ
ました。

お忙しい中、快くお手伝いくださった
同窓生の皆様と、会場へお出かけくだ
さった多くの方々に心より感謝申し上
げます。

次のバザーは

5月23日(土)・24日(日)です。
皆様のお越しをお待ちしています。



中華そば



38・40・42・44・45・49・50・
53・54・55・56期

うどん



34・35・36・39・41・43・46・
48・52・59期

寄贈品販売



17・18・19・20期

植木



37・47・57期

フルーツケーキ



21・22・23・24・25・26・27・33期

クッキー



28・29・30・31・32期

マイショップコーナー



13・14・15・16期

お茶 なでしこの会

51・58期

なでしこ医会

お手伝い有難うございました。
○印が責任期です。

マイショップコーナー 出店のご案内



バザーにご自分のお店を出してみませんか?

日頃趣味で手作りされている作品に

ご自分で値付けして販売し、

売り上げの一部を同窓会にご寄附いただいています。

同窓生の活動

なでしこの会

いつもありがとうございます。今年も一月四日〜七日、第三十一回「なでしこの会展」を市内袋町で開催しました。ご来場くださったみなさま、ありがとうございます。力作が、並びました。作品の前に立つと、作品が、語ってくれます。作家の心が、伝わってきます。今自分に、気付きます。

昨年からの、二月の清心音楽会、美術・書道展にも参加させていただいていただきます。清心と共に生きる喜びに、満たされています。

連絡先 渡辺紀久子(二十三期鎌田)
E-mail: m-wtmb@mars.dine.jp

ユリア会

例年、春分の日前後にカトリック信者同窓生の集い「ユリア会」を行っています。どうぞお気軽にお越しください。

連絡先 シスター中村彩子
ノートルダム修道院
TEL 082(275)7603

清心なでしこ医会

平成十三年に発足した同窓医師の会です。四月に総会を開き、会員の親睦をはかっています。毎年バザーで骨塩測定・後輩在校生の健診や医学的知識を深める講演などの活動をしています。

昨年はノートルダム清心学園理事長シスター渡辺をお招きし講演会を開催しました。どのような環境にあっても、そこで諦めることなく、世界に一つだけの花を咲かせる人になりましょうとのお話に、出席者一同元気をいただきました。薬の副作用による圧迫骨折で背が低くなつたとお嘆きになりながらも、様々な困難を受けとめ大輪の花を咲かせておられるシスターのお姿に、感動いたしました。

今年は二十九期西部認知症センター長・井門ゆかり先生に「認知症について」を講演していただきました。超高齢化時代を迎える今、疾患の勉強と共に自分自身の老いとどのように付き合うかを考える時間をいただきました。

連絡先 なでしこ医会
E-mail: nadeshiko_ikai@de.bigobn.jp

料理教室

岩崎会長を講師に迎え、素敵なおもてなし料理を講習していただいています。

十一月のメニューは、「鶏ハム」「ホタテのテリリヌ風」など洋食五品と「りんごの赤ワイン煮」のデザート一品でした。お正月など多くの方にふるまう料理としてぴったりなだけでなく、普段のレパートリーにも是非加えたい一品ばかりでした。

一回千円で、いつもの食卓が華やかになるレシピ習得ができます。皆様お誘いあわせの上、どうぞお気軽にご参加ください。

連絡先 同窓会事務局 南波珠木
dousoukaikai@hio-seishin.ed.jp
または TEL 082(271)1724 (1000~1300)

コーラス

私達は月二〜三回金曜日の午前中に練習しています。ある時は昔懐かしい曲や、今流行っている曲を楽しく歌い、またある時は若い作曲家が作ったリズムの難しい曲に挑戦しています。練習後のおしゃべり、「食事会」「レク」も楽しいですよ。歌の好きな方と一緒に歌いませんか。

連絡先 石橋秀子(九期井上)
TEL 082(264)3993

英語を楽しむ会

まず初めは「What's new?」の時間。各自思い思いに英語で近況などを話します。それから、先生が用意された英語教材をもとに、その時々々の社会の動きやトピックを話したり、意見を交換したりと、二時間があつという間にすぎる楽しい会です。

皆さまのご参加をお待ちしています。講師は十一期の三浦智勢子さんです。

於 市民交流プラザ(袋町) 第一、三水曜日午後一時半から
連絡先 町田 TEL 0827(57)2544

山登り

昨年六月、北海道は襟裳岬近くのアポイ岳に登り、アポイアズマギク・サマニユキワリなどの固有種の植物や海と山の眺望を堪能しました。

本年は、西日本最高峰の石鏡山の紅葉を観賞したいと十月九日〜十三日頃を考えています。

ご希望の方は九月五日までにご連絡ください。

連絡先 石川真智子先生
TEL 082(922)7116
E-mail: himantopus7116@ybh.ne.jp



後輩ニュース

- 高校文芸部
- ・ 広島県高等学校文芸コンクール 小説部門最優秀賞
- 高校合唱部
- ・ NHK全国学校音楽コンクール 中国ブロック大会奨励賞
- 中学音楽部
- ・ 中国合唱コンクール銀賞
- 古典文学研究部
- ・ 全国高等学校総合文化祭いばらき大会競技かるた部門ベスト16
- 中高クラシックギター部
- ・ 全国高等学校ギター・マンドリン音楽コンクール優良賞
- 中高弦楽部
- ・ 全国高等学校総合文化祭いばらき大会器楽・管弦楽部門文化連盟賞
- 中高書道部
- ・ 広島天満書道祭特別賞
- 国語科
- ・ 全国青少年読書感想文コンクール 広島県入選・佳作
- 理科
- ・ 広島市科学賞優秀賞・佳作
- 社会科
- ・ 地図ならびに地理作品展第六管区海上保安部長賞
- その他個人での入賞
- ・ 全国高等学校総合体育大会ファイギュアスケート優勝
- その他多数受賞

同期会だより

七期同期会

七期 伊藤雅子(佐々木)

平成二十六年五月十四日、七期同期会を行いました。薄雲りの中、バスを貸し切り八時三十分に出雲駅より出雲駅へと出発しました。

午前中は屋形船で松江城を眺めながら堀川めぐりをして、昼は庭園茶寮「みな美」で鯛めしをいただきました。午後は前年「平成の大遷宮」が行われた出雲大社に参拝して、十九時に帰りました。

参加者四十名ほどは「友達方より来たる」を含め、当日参加できたことが安否の確認につながり、近況を知ることができました。卒業以来初めて顔を合わせた人もあり、外見は変わっていても人柄は学生時代と変わっていないように思え、懐かしさで一杯でした。もうこの歳(七十一歳)となると、人生のやり直しはほとんどできません。皆様これまで「禍福はあざなえる縄のごとし」であったでしょうが、今ある自分を変えるのは遅きに失して難しいものがあります。残された道は今現在ある事に精一杯向き合い、受け入れ、

また楽しみを貪欲に追い求め、免疫力を高める生活を送ることではないかと思っています。この歳では一年先の約束も躊躇するものがありますが、二〇二〇年の東京オリンピックの開催は、少しでもたくさんの同期の方が心身ともにまあまあ健康状態を迎えられることを願っています。多分に個人的な意見を述べ、失礼いたしました。



十二期同期会

十二期 灘本 葉子

私達十二期は、二年に一度同

期会を開催しています。この度は昨年の七月二十七日にメルパルク広島にて行いました。当初、参加予定者が少なく、役員で手分けして電話を掛け、県外からの四名も含め、三十八名の参加を得ました。また、交通事故から立ち直り、彼女を支えてきた友人たちと互いに参加した友もありました。彼女の感謝の言葉には、皆感動しました。乾杯後、楽しいお喋りの中食事が進み、井町(旧姓大谷)さんによる「環境問題について」のお話を聞くことができ、大変勉強になりました。



記念撮影後、一人一人による近況報告。仕事をリタイヤした人、現役の人、親や夫の介護中の人、孫のお守が忙しい人、趣味や旅行を楽しむ人、立場は

違っても、皆頑張っています。今日この会に参加できたことに感謝し、元気で次も参加できましようにと祈りつつ、清心生として過ごした六年間を思い出しながら、楽しい時間を過ごしました。

竹原での楽しい再会

十四期 大内 正子(福原)

私達十四期は、一年おきに同期会を行っています。

前回は広島市内で、石川真智子先生、溝口昌広先生をお招きしましたが、今回は役員さんの粋な計らいで、竹原の賀茂川荘で十月二十六日にありました。

当日、小旅行を兼ねて、JRやホテル送迎バス、マイカーで十七名が集まりました。

久しぶりに顔を合わせて学生時代に戻り、おしゃべりに会食にと、賑やかに会は進みました。個々の近況報告は現実に戻り、介護や日頃の健康、体力維持などが多かったですが、まだまだ頑張っている仕事、孫などとの交わりや趣味の楽しみなど、生きがいの交流に花が咲きました。共感の頷きや歓声、激励の拍手…と盛り上がりの内に閉会しました。

会の前後には、入浴や絵画鑑賞、夜の散策をそれぞれ楽しみました。ちょうど夕方から「たけはら町並み竹灯り」があった

ので、私達四名は、市内の町並み保存地区で、竹の灯りの幻想的な街歩きを体験できました。今回は遠方にいる同窓生の近くでとの声も上がり、また再会が楽しみです。



十八期還暦記念同期会

十八期 宗像 洋子(奥田)

初めてのお泊まり会をすることに決めて半年後、九月五日は好天に恵まれ、宮島の錦水別荘へ遠く関東、関西、熊本から二十七名が集まりました。受付後、ひとしきりロビーで話が弾み、お部屋でくつろぐグループや、入浴して色とりどりの浴衣に着替えておしゃべりする部屋もあり、あつという間にディナータイム

その後、屋形船で大鳥居をくぐり海上参拝、ライトアップされた幻想的な空間に酔いしれました。二次会は修学旅行さながらの賑わいで一部屋に二十七名全員集合、日が変わる頃に後ろ



を迎えました。十名の亡くなられた同期の方の写真を前に、まず皆で黙祷し、その後の食事は瞬時に青春時代にタイムスリップして、美味しいご馳走をいただきながら、おしゃべりに夢中でした。各自二分間スピーチで近況報告、質問も飛び交い、楽しい二時間は終盤を迎え、母校校舎建設募金をお願い、校歌斉唱。皆声が揃っていて、仲居さんが感動して拍手してくださいました。

二十期同期会

二十期 深沢信子(小竹)

髪をひかれながらのお開きとなりました。私たち二十期生は、初めての試みとして、広島を離れて、観光を兼ねて京都での同期会を企画しました。最近、同期会への参加者が少なくなってきたので、全国から集まりやすい場所と時期にしようとしたからです。

二〇一四年四月二十日(日)の午後、京都市内の古き良き伝統の京町屋の風情を残したレストラン「ロビンソン烏丸」に、全国各地から二十四名が参加して、昼食会を楽しみました。前日から京都観光をして集まった人や、翌日に気のあった仲間と久しぶりの旅行を楽しむ人、あるいは日帰りの人など、思い思いのスタイルで春の一日を満喫しました。卒業以来、初めて出会う人もありましたが、すぐにタイムスリップして、昔話に花が咲きました。やはり、話題は家族、健康、子どものことなど次々に広がり、あつという間の三時間でした。最後に精一杯のおしゃれと笑顔で記念写真を撮って、次回の還暦同期会を楽しみに散会しました。

参加した人々からは、「また、ぜひ会いたいね。」などと

二十九期同期会

二十九期 益田由身子(田中)



という声が開かれました。次回はもっと沢山の同級生が揃うように願っています。みなさん、それまでお元気で過ごしてください。

同期会リスト

開催日	期	場所
2014/3/2	8	ホテルグランヴィア広島
2014/4/15	17	オリエンタルホテル
2014/4/20	20	ロビンソン烏丸(京都)
2014/5/12~14	1	南九州旅行雲え
2014/5/14	7	松江
2014/5/29	4	半ハ
2014/6/24	10	大塚国際美術館(徳島)
2014/7/19	27	世羅別館
2014/7/21	15	三嶋
2014/7/27	12	メルパルク広島
2014/8/9	16	オリエンタルホテル広島
2014/8/9	26	花やしき
2014/8/16	29	母校クビリーホール食堂
2014/9/5~6	18	宮島観光ホテル 錦水別荘
2014/10/26	14	ホテル加茂川荘
2014/10/27~28	9	ホテル木曾路
2014/11/15	5	岩国国際観光ホテル開花亭

※同期会には1万円の補助費が出ます。条件がありますので、詳しくは同窓会事務局までご連絡ください。
同窓会事務局 TEL.082-271-1724
(月~金曜日 10時から13時まで)

タイトルでした。卒業以来会う仲間からの近況報告。中学時には担任、また保健体育音楽の授業も教えていた。深く、みんなからも数々の逸話が聞けて笑いの絶えない会に。母校で英語講師の平岡(旧姓佐藤)さんが清心の制服を着てくれ、私、音楽講師益田(旧姓田中)の生伴奏で校歌斉唱までも。最後は鎌倉からお持ちしたシャツとネクタイにお着替えいただき記念撮影。お互いに自身の不調や親の介護など様々な節目を迎えながら、旧友とは自然体に戻れ、再びの絆が強まりました。東京から提案した為、現状がわからず不手際も多く、広島同窓会委員の協力なくしては実現できなかったけれど、司会を始め臨機応変に手伝ってくれたみんなに、改めて清心生のチームワークと誇りを実感しました。



ました。次回は関西で泊まりでやりたいたいねとか、後輩の為に寄付して新講堂も見たいよねと、五十代にまたの約束をして楽しい夏休みを終えました。



同窓生の皆様へ

同窓会総会のご案内

ノートルダム清心中・高等学校同窓会
会長 岩崎 恵子

新緑の候、同窓生の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、平成27年度同窓会総会を下記のとおり開催いたします。本総会60周年を記念し、第48号会報の「なでしこ通信」に掲載された杉野希妃さん(47期)のトークショーを催します。

女優、映画プロデューサー、監督の三役をこなす新鋭として脚光を浴び、昨年第19回釜山国際映画祭で最優秀新人監督賞を受賞されました。被爆70年を迎える広島を舞台に構想中の次回作「雪女」への思いも語っていただきます。多数のご参加をお待ちしております。

(杉野希妃 公式HP: <http://kikusugino.com/profile/>)

記

日時：平成27年8月2日(日) AM11:00~PM2:00

場所：リーガロイヤルホテル広島
広島市中区基町6-78 TEL082-502-1121

会費：5000円(当日会場受付にてお支払ください)
学生は半額(2500円)です。

ドレスコード：60周年にちなみ、何か赤いものを1点以上ご着用ください。(ご用意が難しい方には受付で赤いリボンをご用意いたしております)

紹介エリア：同窓生のビジネスや活動のご紹介スペースを設置予定です。ご希望の方は返信ハガキに詳細(チラシ、ポスターなど)をご記入ください。状況によりご希望に沿えない可能性があります。ご了承ください。

準備の都合上、出欠を同封のハガキにて7月3日(金)必着でお知らせください。なお、7月24日(金)以降の出席の取消については会費を徴収させていただきますのでご了承ください。

今年度総会の幹事は38期、48期です。

連絡先 同窓会 082-271-1724(月~金10時~13時)

38期 上相 090-7374-4868 畑原 090-8602-5565



41期 南崎朋子

私は現在、広島大学大学院
歯学部で教員として研究と教育
を行っています。
広島大学は今年文部科学省

なでしこ通信

「スーパーグローバル大学創
成支援」(トップ型)に採択さ
れ、今後十年以内に、教育力
強化と研究力強化を両輪とし
た大学改革により、世界トッ
プ100の総合研究大学に変貌す
ることを目指しています。

歯学部は国際歯学コースが
開設されて今年で四年目とな
りました。二年生前期より、
全ての専門科目講義・実習が
日英二重言語で行われ、外国
人留学生と日本人学生が一緒
に履修するのは広島大学歯学
部だけです。開設初年度は教
員も学生も手探り状態でした
が、現在では、長期休暇中に
海外へ短期留学する学生や、
入学時から英語のスキルが極
めて高い学生が多くみられる
ようになると、教員側だけ
でなく学生側も着実にグロー
バル化が進んでいると実感し
ています。



編集後記

長らく離れていた母校に編集
委員として足を運び、三年目にな
りました。

あの頃と何も変わっていない
ように感じることに、時代の流れ
を感じる。六十期にわたる
同窓生の皆様の思い出の中の清
心とはどんなものだろうか?との
思いからの、今回の特集となり
ました。

最後になりましたが、取材や
原稿依頼に快く応じていただき
た皆様に心より感謝いたしま
す。
(三十九期 上別府)

同窓会会報

第49号編集委員

三十九期

編集長 上別府加奈子(伊東)
石川 里香(佐々木)

益田 夏子(岸)
嵐 恭子(甲斐)

四十期

大迫 志穂(畑)
畑 志摩

四十一期

能宗 舞(中村)
小嶋由佳里(斎)
南崎 朋子

お知らせ

◇同窓会へのご質問、連絡は

E-mail: dousoukai@hiro-seishin.ed.jp

TEL: 082-271-1724(月~金曜日 10時~13時)

◇こちらをご覧ください

ND 清心中・高等学校ホームページ

<http://www.hiro-seishin.ed.jp>